

2007 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">肢体不自由児の指導</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">文学部全学科3回生 教育教福3回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">保関 建典</p>																														
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">肢体不自由児へのまなざし（主体的参画者としての肢体不自由児）</p>																																
<p>授業の概要と目標</p> <p style="text-align: center;">肢体不自由教育の歴史に学ぶとともに、この教育の独自性としての教育内容・教育方法について理解を深める</p>																																
<p>評価方法</p> <p style="text-align: center;">出席状況と随時課すレポートによる</p>																																
<p>テキスト</p> <p style="text-align: center;">随時プリント配布</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p>																														
<p>参考書</p> <p style="text-align: center;">日本の肢体不自由教育 肢体不自由教育概説</p>	<p>著者</p> <p style="text-align: center;">村田茂 橋本重治</p>	<p>出版社</p> <p style="text-align: center;">慶応義塾大学出版 日本肢体不自由児協会</p>																														
<p>授業スケジュール・内容</p> <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 40%;">1. 肢体不自由児との出会いⅠ</td> <td>教育的ケアリング</td> </tr> <tr> <td>2. 肢体不自由児との出会いⅡ</td> <td>「肢体不自由」とはなにか</td> </tr> <tr> <td>3. 近代肢体不自由教育史Ⅰ</td> <td>人物史とヒューマニズム</td> </tr> <tr> <td>4. 近代肢体不自由教育史Ⅱ</td> <td>教育内容・教育方法</td> </tr> <tr> <td>5. 第二次世界大戦後の肢体不自由教育</td> <td>大阪府を中心とする肢体不自由教育史</td> </tr> <tr> <td>6. 障害への対応の変遷</td> <td>教育課程と教育方法</td> </tr> <tr> <td>7. 就学指導の変遷</td> <td>就学猶予・免除の歴史（非義務制から義務制へ）</td> </tr> <tr> <td>8. 肢体不自由教育における教育課程Ⅰ</td> <td>教育課程の独自性と普遍性</td> </tr> <tr> <td>9. 肢体不自由教育における教育課程Ⅱ</td> <td>「自立活動」の周辺</td> </tr> <tr> <td>10. 肢体不自由教育における教育課程Ⅲ</td> <td>特別支援教育への転換と個別の指導計画</td> </tr> <tr> <td>11. 肢体不自由教育内容論</td> <td>教育形態の変遷と訪問教育・交流教育</td> </tr> <tr> <td>12. 肢体不自由教育方法論Ⅰ</td> <td>授業論と教科教育の可能性</td> </tr> <tr> <td>13. 重度重複障害教育論Ⅰ</td> <td>障害児観の変遷</td> </tr> <tr> <td>14. 重度重複障害教育論</td> <td>「医療的ケア」の周辺</td> </tr> <tr> <td>15. 肢体不自由児の受容</td> <td>「関係性」異論</td> </tr> </table>			1. 肢体不自由児との出会いⅠ	教育的ケアリング	2. 肢体不自由児との出会いⅡ	「肢体不自由」とはなにか	3. 近代肢体不自由教育史Ⅰ	人物史とヒューマニズム	4. 近代肢体不自由教育史Ⅱ	教育内容・教育方法	5. 第二次世界大戦後の肢体不自由教育	大阪府を中心とする肢体不自由教育史	6. 障害への対応の変遷	教育課程と教育方法	7. 就学指導の変遷	就学猶予・免除の歴史（非義務制から義務制へ）	8. 肢体不自由教育における教育課程Ⅰ	教育課程の独自性と普遍性	9. 肢体不自由教育における教育課程Ⅱ	「自立活動」の周辺	10. 肢体不自由教育における教育課程Ⅲ	特別支援教育への転換と個別の指導計画	11. 肢体不自由教育内容論	教育形態の変遷と訪問教育・交流教育	12. 肢体不自由教育方法論Ⅰ	授業論と教科教育の可能性	13. 重度重複障害教育論Ⅰ	障害児観の変遷	14. 重度重複障害教育論	「医療的ケア」の周辺	15. 肢体不自由児の受容	「関係性」異論
1. 肢体不自由児との出会いⅠ	教育的ケアリング																															
2. 肢体不自由児との出会いⅡ	「肢体不自由」とはなにか																															
3. 近代肢体不自由教育史Ⅰ	人物史とヒューマニズム																															
4. 近代肢体不自由教育史Ⅱ	教育内容・教育方法																															
5. 第二次世界大戦後の肢体不自由教育	大阪府を中心とする肢体不自由教育史																															
6. 障害への対応の変遷	教育課程と教育方法																															
7. 就学指導の変遷	就学猶予・免除の歴史（非義務制から義務制へ）																															
8. 肢体不自由教育における教育課程Ⅰ	教育課程の独自性と普遍性																															
9. 肢体不自由教育における教育課程Ⅱ	「自立活動」の周辺																															
10. 肢体不自由教育における教育課程Ⅲ	特別支援教育への転換と個別の指導計画																															
11. 肢体不自由教育内容論	教育形態の変遷と訪問教育・交流教育																															
12. 肢体不自由教育方法論Ⅰ	授業論と教科教育の可能性																															
13. 重度重複障害教育論Ⅰ	障害児観の変遷																															
14. 重度重複障害教育論	「医療的ケア」の周辺																															
15. 肢体不自由児の受容	「関係性」異論																															